

紹介受診重点医療機関に係る協議について（岐阜圏域）

資料 2 - 2

① < 紹介受診重点外来の基準を **満たす** × 紹介受診重点医療機関の役割を担う **意向あり** >

	紹介受診重点医療機関	医療機関名	紹介受診重点外来に関する基準への合致状況	紹介受診重点医療機関の役割を担う意向	紹介率及び逆紹介率		協議の方向性	許可病床数		備考
								一般	療養	
1	○ (R5.8.1公表)	岐阜大学医学部附属病院	○ (初診46.7% 再診31.9%)	○ (意向あり)	紹介率 84.4%	逆紹介率 70.3%	○ (紹介受診重点医療機関となる)	577床	0床	特定機能病院
2	○ (R5.8.1公表)	岐阜市民病院	○ (初診55.9% 再診27.8%)	○ (意向あり)	紹介率 77.7%	逆紹介率 152.8%	○ (紹介受診重点医療機関となる)	515床	0床	地域医療支援病院
3	○ (R5.8.1公表)	岐阜赤十字病院	○ (初診71.9% 再診25.9%)	○ (意向あり)	紹介率 80.6%	逆紹介率 105.7%	○ (紹介受診重点医療機関となる)	300床	0床	地域医療支援病院
4	○ (R5.8.1公表)	岐阜県総合医療センター	○ (初診56.8% 再診34.9%)	○ (意向あり)	紹介率 65.9%	逆紹介率 105.7%	○ (紹介受診重点医療機関となる)	620床	0床	地域医療支援病院
5	○ (R5.8.1公表)	東海中央病院	○ (初診51.5% 再診27.4%)	○ (意向あり)	紹介率 54.9%	逆紹介率 71.3%	○ (紹介受診重点医療機関となる)	332床	0床	地域医療支援病院
6	○ (R5.8.1公表)	松波総合病院	○ (初診62.2% 再診44.6%)	○ (意向あり)	紹介率 86.8%	逆紹介率 109.8%	○ (紹介受診重点医療機関となる)	501床	0床	地域医療支援病院

② < 紹介受診重点外来の基準を **満たす** × 紹介受診重点医療機関の役割を担う **意向なし** >

	紹介受診重点医療機関	医療機関名	紹介受診重点外来に関する基準への合致状況	紹介受診重点医療機関の役割を担う意向	紹介率及び逆紹介率		協議の方向性	許可病床数		備考
								一般	療養	
1		岐阜ハートセンター	○ (初診81.5% 再診32.7%)	× (意向なし)	紹介率 41.3%	逆紹介率 130.3%	× (紹介受診重点医療機関とならない)	120床	0床	
2		医療法人社団双樹会 早徳病院	○ (初診63.9% 再診88.1%)	× (意向なし)	紹介率 77.7%	逆紹介率 152.8%	× (紹介受診重点医療機関とならない)	40床	60床	
3		岐阜清流病院	○ (初診44.2% 再診45.7%)	× (意向なし)	紹介率 41.4%	逆紹介率 32.8%	× (紹介受診重点医療機関とならない)	312床	60床	
4		朝日大学病院	○ (初診57.5% 再診35.1%)	× (意向なし)	紹介率 41.1%	逆紹介率 34.7%	× (紹介受診重点医療機関とならない)	381床	0床	
5		宮崎レディスクリニック	○ (初診54.4% 再診29.3%)	× (意向なし)	紹介率 0.0%	逆紹介率 0.0%	× (紹介受診重点医療機関とならない)	12床	0床	

③ < 紹介受診重点外来の基準を **満たさない** × 紹介受診重点医療機関の役割を担う **意向あり** >

	紹介受診重点医療機関	医療機関名	紹介受診重点外来に関する基準への合致状況	紹介受診重点医療機関の役割を担う意向	紹介率及び逆紹介率		協議の方向性	許可病床数		備考
								一般	療養	
1	○ (R5.8.1公表)	独立行政法人国立病院機構 長良医療センター	○ (初診32.1% 再診17.1%)	○ (意向あり)	紹介率 56.0%	逆紹介率 44.4%	○ (紹介受診重点医療機関となる)	383床	0床	

○「医療資源を重点的に活用する外来を地域で基幹的に担う医療機関」となる意向についての説明資料【②基準を満たす×意向なし】

医療機関施設名	紹介受診重点外来に関する基準と意向が合致しない理由等		
	①外来医療の実施状況	②当該地域の地域性	③当該地域の外来医療提供体制における当該医療機関の果たす役割
1 岐阜ハートセンター	<ul style="list-style-type: none"> ・循環器内科・心臓血管外科を中心に外来診療を実施している。 ・初診患者の多くは、かかりつけ医からの紹介ではあるが、紹介状を持参しない症状を有する患者の受診も少なくない。 ・かかりつけ医からの紹介に関しては、精密検査及び専門的な治療を行ったうえで逆紹介を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・岐阜市の南西部に位置し、瑞穂市と羽島市に隣接している。 ・岐阜市民病院、松波総合病院といった地域医療支援病院が近接している立地である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・循環器内科・心臓血管外科を中心に、かかりつけ医からの紹介患者に対する専門的な検査及び治療を行う役割。 ・また、循環器領域において症状のある患者様に対し、365日24時間いつでも受診できる体制を整え、かかりつけ医機能も果たすべき役割である。
2 医療法人社団双樹会 早徳病院	<ul style="list-style-type: none"> ・CT・MRIの検査依頼が主である。 ・シャント関連の手術・入院依頼が主である。 ・再診は透析患者が主である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・CT・MRI機器のない近医から検査依頼 	<ul style="list-style-type: none"> ・近医からの慢性透析患者の受け皿である。
3 岐阜清流病院	<ul style="list-style-type: none"> ・当院の標榜診療科は歯科を併せて20診療科ありますが、全ての診療科で特定機能病院や地域医療支援病院のような高度な医療を提供する体制が整った医療機関ではなく、令和3年度の1日平均外来患者数は1日平均で247.7人であり、外来患者の待ち時間対策や勤務医の外来負担軽減等の課題が生じている状況ではありません。 また、紹介検査としてMRI撮影456件、CT撮影395件、PET-CT撮影231件を実施しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・当院は岐阜市の北西部に位置し、北西側は本巣市、瑞穂市および北方町の各市町村に近接しています。特にこの地域(本巣市、瑞穂市、北方町)では、診療所のみであり病院は存在しない地域です。(この地域の患者数も初診患者のうち約35%程度を占めています。) また、救急医療に応需している医療機関が少ない地域であります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・岐阜大学医学部附属病院、岐阜市民病院等の急性期治療後の患者さんの後方支援病院としての受入れを含めた「かかりつけ医」としての役割。 ・開業医および介護施設からの初期医療を必要とする患者の受入れのほか、専門的でより高度な医療が必要とする患者さんを他の医療機関へ紹介する役割。 ・主に放射線検査(CT撮影・MRI撮影)等の紹介検査の受託の役割。 ・維持透析を必要とする外来透析患者を受入れる役割。 ・救急指定病院として岐阜市の輪番制(二次救急)にも参加しており、岐阜市以外の救急患者も受入れる役割。 ・新型コロナウイルス感染症に係る外来対応医療機関の役割等。
4 朝日大学病院	<ul style="list-style-type: none"> ・月曜日から土曜日の午前外来診療を行っている。 ・瑞穂市にある朝日大学の職員及び学生の受入れも積極的に行っている。 ・特に学生に関しては体育会学生のバックアップを全面的に担っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本院の近隣には県、市、日赤等地域医療支援病院が相当数立地している。 ・JR岐阜駅近郊はマンションが多数建築されてきた経緯があり、岐阜市の人口が減少している中であって、病院の周辺人口は増加している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・開業医等からの紹介のほか、一般外来患者の受入れも積極的に行っている。 ・透析の病床を40床保有しているなど急性疾患のほか、慢性疾患の患者にも広く対応している。 ・上述のとおり瑞穂市の朝日大学職員、学生の受入れにおいても外来の重要性が高い。そのため、紹介率及び逆紹介率が低くなっているものである。 ・総合健診センターにおける予防医学のほか、当該センターで発見された諸疾患の二次検査、精査等への対応も重要な役割である。
5 宮崎レディースクリニック	<ul style="list-style-type: none"> ・妊婦健診、婦人科がん検診、膣炎・性病の治療等を実施している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・付近には、岐阜市民病院や岐阜県総合医療センター、松波総合病院といった病院がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の女性をサポートする家庭医として取り組んでいる。

○「医療資源を重点的に活用する外来を地域で基幹的に担う医療機関」となる意向についての説明資料【③基準を満たさない×意向あり】

医療機関施設名	紹介受診重点外来に関する基準と意向が合致しない理由等			
	①外来医療の実施状況	②当該地域の地域性	③当該地域の外来医療提供体制における当該医療機関の果たす役割	④紹介受診重点外来に関する基準を満たす見込み及び基準の達成に向けたスケジュール
1 独立行政法人国立病院機構 長良医療センター	<p>・令和4年度の延べ外来患者数は、35,949名。患者構成は、成人の呼吸器領域、障がい者（筋ジストロフィー・重症心身障害等）、小児（アレルギー、発達障害等）が中心となっている。</p> <p>医療機器・設備は、CT（64列/64スライス、80列/80スライス）、MRI（1.5テスラ）を保有し、地域の医療機関と共同利用している。また、リニアック、ガンマカメラ、X線TVを保有しており、肺癌を中心とした外来化学療法、放射線治療も実施している。</p> <p>なお、初診患者は、主にかかりつけ医からの紹介であるが、当院で専門的な診療を行ったうえで通常の診療については、逆紹介により、かかりつけ医に依頼している。令和5年度外来機能報告における紹介率は56%、逆紹介率は44.4%と地域支援病院の紹介率・逆紹介率の施設基準を満たしている。</p>	<p>・当院が所在する岐阜市は、かかりつけ医機能を有する医療機関が多い。当院は、特に呼吸器内科を中心に市内の医療機関から患者の紹介を受けているが、高い専門性を必要とする疾患（例：肺癌、非結核性抗酸菌症や結核などの呼吸器感染症、慢性呼吸不全）などは、岐阜市外（県下全域）からも多くの紹介がある。</p>	<p>・呼吸器疾患については、肺癌、非結核性抗酸菌症や結核などの呼吸器感染症、慢性呼吸不全等のかかりつけ医では診療が困難な呼吸器専門分野に特化した外来を行っている。</p> <p>・肺癌の術後は、地域連携パスを用いるとともに、慢性閉塞性肺疾患は、COPD地域連携パスを使用している。CTなど定期検査は当院で実施し、通常の診療はかかりつけ医で行う病診連携を推進している。また、令和2年2月より新型コロナ患者を積極的に受け入れており、岐阜医療圏では最多となる延べ1,623人以上を受け入れた。</p> <p>・また、小児医療は、当該地域では一般の医療機関が対応できないセーフティネット分野（障がい者を中心）を担っている。これらの小児科患者は、外来患者全体数に比して、CT撮影が必要な患者の割合が低く紹介受診重点外来に関する基準に影響を与えている。</p> <p>救急部門は、呼吸器疾患、小児（障がい者）を中心に受け入れており、小児救急の二次救急輪番にも参加するなど地域の救急医療に貢献している。</p> <p>・なお、令和5年1月より緩和ケア病棟を開棟し、院内の肺癌患者だけでなく、近隣の医療器機関から終末期患者の看取り入院や疼痛管理入院、また、在宅療養中の患者家族のためのレスパイト入院等、呼吸器系・消化器系・婦人科系のがん患者を広く受け入れている。また、入院だけでなく緩和ケア外来も開設するなど幅広く対応している。</p>	<p>・院内で、かかりつけ医への逆紹介をさらに推進するよう医師に周知するとともに、非結核性抗酸菌症や間質性肺炎の地域連携をさらに推進するため、連携パスを作成するなどの取り組みを行うことにより、令和5年度中の基準達成を見込んでいる。</p>